

ハッピー&スマイル 12号

発行者
社会福祉法人楽寿会
特別養護老人ホーム楽寿荘
四倉町上仁井田字横川67
TEL (0246)32-6381



青空昼食会

秋晴れの九月十八日(木)、秋の青空昼食会が開催されました。前日の夜に降った雨の影響もなく、約四十家族、六十名のご家族に來荘していただき、九十七名の利用者と共に、芝生の庭で気持ちの良いランチタイムを満喫しました。秋の青空昼食会は毎年、さんまを利用者の目の前で焼き、丸ごと一尾提供します。今年も各棟毎に職員が焼き、脂ののったさんまの焼ける香ばしい匂いと、さんまを焼いている職員のパフォーマンスに食欲をそられました。



豚汁の具材を切っています。



施設長の挨拶、給食委員会、厨房の挨拶。みんな、ズンドコ体操をしたあと、北棟の松本ツヤさんの「いただきます」の挨拶で「さんまの塩焼き、しめじご飯、トン汁」の秋の味覚を楽しみました。丸ごと一匹のさんまも、きれいに骨だけになる見事な食べっぷりでした。お腹いっぱいとの声も聞こえていました。食後のアイスクリームは別腹、「もう少し食べてもいいかな」と言う声も。青空の下で食べる食事は美味しかったようで、皆さん笑顔でした。

文化祭

十一月八日(土)、九日(日)の両日に、四倉公民館二階大ホールにて四倉地区の文化祭が開催されました。楽寿荘からは、今年、米寿を迎えた利用者さんの写真、楽寿荘内の出来事で構成された新聞が飾られました。



また、四季ごとに行った行事の笑顔いっぱいの写真や楽寿荘の業務内容を掲げたボード、テーブルには、パンフレットや介護用品を陳列し、誰でも直ぐに手に触れられるよう並べ、職員が交代でお客様を迎えました。



皆さんの素敵な笑顔の写真をボードに貼りました♪

のど自慢

十月一日(水)、今年も中棟食堂にて、のど自慢大会が開催されました。今年も総勢二十六名の方が、「ふるさと」や「無法松の一生」「高原列車は行く」など「自分の」十八番の歌を披露してくださいました。



脂ののった、おいしいさんまが焼けました！



「今まで四倉に住んでいて、楽寿荘って名前は聞くけど詳しく知らなかったわ」と話す方が数名いらして、職員がパンフレットや掲示物を使いながら丁寧に説明しました。対応した職員は、お客様に業務内容を説明しながら、改めて楽寿荘の重要性を認識したと話していました。



この日の為に一か月程前よりお茶の時間を利用して練習を重ねてきた皆さん。「声が続かない」「高い声が出ない」と心配する参加者の方もいましたが、ひとたび前に出てマイクを持つと、堂々と唄う姿が見られ、それぞれきれいな歌声や、元気がでるような力強い歌声、優しい歌声など、個性あふれる歌声が響きわたりました。歌い終わると、毎月民謡の歌唱指導をして頂いている特別審査委員長の片寄久子先生からメダルを頂き施設長からは賞状と参加賞である置時計が贈られました。参加した皆さんは「ありがたいです」「嬉しいです」「頑張ったかいがあった！」と皆さん嬉しそうでした。応援する利用者の方も私たち職員も、一緒に口ずさんだり、手拍子をしたりと楽しい時間を過ごす事ができました。来年も皆さんの元気な歌声が聞ける事を楽しみにしています。



「片寄久子先生、いつもありがとうございます！」



「衣装きまっています♪」

交通安全教室

十月六日から十日まで、デイサービスの利用者を対象に、交通指導員による交通安全教室が開催されました。指導員の方々のお話を聞いたり、映像を観たり、真剣な表情で参加されていました。



10月 その他イベント

- 1日(水) 民謡教室
- 8日(水) リズム体操
- 23日(木) 楽食♪ ハロウィンをテーマに行いました。
- 26日(日) 福島県知事選挙期日前投票
- 20~25日 デイサービス運動会

11月 その他イベント

- 5日(水) 民謡教室
- 8日(土)~9日(日) 四倉町文化祭に参加しました。
- 12日 リズム体操
大野第一小学校に、ヤングアメリカンズによる歌とダンスを見学に行きました。
- 27日(木) 楽食
お刺身をメインに、3つのおかずから1つを選ぶ選択食でした。

楽寿会ホームページはこちらから



<http://www.rakujukai.com>

